

— 特集 —



捨てるなんてもったいない！ 食品ロスはあなたの心がけで無くせる

「もったいない」けど、
食べられなくなっ
てしまったからし
ょうがない。

安かったから、
買いすぎちゃった
食べられるかな？

食品ロスとは、本来であればまだ食べられるのに、何らかの理由で廃棄される食品のことです。食品ロスは日本国内のみならず国際社会で問題視されており、解決に向けた取組を推進する動きが高まっています。国でも令和元年には、食品ロス削減を目指した「食品ロス削減推進法」が施行されました。令和2年には食品ロス削減推進法に関する基本方針が閣議決定され、埼玉県でも令和3年度から第9次埼玉県廃棄物処理基本計画が策定されました。消費者や企業、地方自治体を含めた社会全体で食品ロス削減へ取り組むことが推進されています。

食品ロスにより、食品が無駄になることはもちろん、ごみとなった食品の運搬・焼却などの処理をすることで余計なCO₂の排出が行われてしまいます。環境問題にもつながる食品ロスはあなたの「もったいない」という心がけ一つで無くすことができます。ぜひ、この特集をご覧になった皆さんも具体的な食品ロス削減の取組を行動に移しましょう。

気が付いたら
賞味期限が切れてる……。

気を付けていれば捨てず
に済んだはずなのに……。

